

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2003年5月27日

### 2003年5月25日現在：

気温が上昇し、各地の平均気温が平年を2～7度上回った。州東部の小麦地帯での最高気温は90度以上と成った。降水は少なく1週間の州平均農作業稼働日数は6.6日（前週6.6日）であった。土壌水分は前週に引き続き低下した。

Morrow 郡では降雨が全く無い1週間となり、土壌の浅い地区の小麦にソトレスが現れた。Sherman 郡に於いても土壌の浅い圃場では、小麦に水分不足の兆候が出た。Wasco 郡では気温が急激に上昇した事より、冬小麦の出穂が早まった。一方ウイラメット盆地の小麦には、温度の上昇により改善が見られた。全州に於いて24%の冬小麦が出穂した（昨年同期：32%、平年：24%）。冬小麦の作柄は前週より多少劣化した。今後1～3週間の降水量が冬小麦の作柄を大きく左右する。

春小麦の播種作業は全州の97%で終了し、全圃場の86%で出芽した。Sherman 郡では、播種の早かった圃場では草丈が12インチに達したが、播種の遅かった圃場では4インチ程度と報告された。春小麦にとっても纏まった量の降雨が必要である。

### 土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	0	28	67	5
Subsoil (%)	19	17	62	2

### 小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr Average
Spring wheat Planted (%)	97	94	100	NA
Emerged (%)	86	80	NA	NA
Winter wheat Headed (%)	24	9	32	24

### 小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	0	12	62	25	1

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

当該作柄レポートに関するご質問・ご意見は下記宛てにお願い申し上げます。

小川正晃：E-Mail [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)

以上